

# 福田 名津子

講師

研究業績

2024年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書（共）	「アダム・ファーガスの商業観：アート・国力・道徳」、『現代経済学史の射程：パラダイムとウェルビーイング』、ミネルヴァ書房（長尾伸一・梅澤直樹ほか共著）、111～130頁	2019年3月
論文（単）	「アダム・ファーガスの道徳哲学の方法と、スコットランド哲学の伝統」、『イギリス哲学研究』第26号、39～52頁	2003年3月
論文（単）	「アダム・ファーガスのスミス『国富論』受容：自筆講義草稿を中心に」、『経済科学』第53巻第2号、67～79頁	2005年9月
論文（単）	「名古屋大学附属図書館所蔵のジュネーヴ版『百科全書』の鑑定について」、『名古屋大学附属図書館研究年報』第4号、45～52頁	2006年3月
論文（単）	「人文・社会科学の国際化と言語の問題」、『一橋大学附属図書館研究開発室年報』第1号、43～60頁	2013年3月
論文（単）	「アダム・ファーガスの商業的アート概念：The Making of the Modern World を用いて」、『一橋大学附属図書館研究開発室年報』第2号、19～37頁	2014年4月
論文（単）	「商法講習所尾張町仮校舎「鯛味噌屋2階説」の再検証」、『一橋大学附属図書館研究開発室年報』第3号、3～12頁	2015年10月
論文（単）	「「デジタル・ヒューマニティーズ関連ワークショップ」参加報告」、『人文情報学月報』第59号後編	2016年6月
論文（単）	「「デジタル・ヒューマニティーズ2.0」がもたらす人文・社会科学への影響：平成27年度デジタル・ヒューマニティーズ関連ワークショップ」、『一橋大学附属図書館研究開発室年報』第4号、52～65頁	2016年6月
論文（単）	「一橋大学附属図書館サブジェクト・ライブラリアンの10年」、『一橋大学附属図書館研究開発室年報』第5号、83～94頁	2017年3月
論文（単）	「東京大学経済学部資料室所蔵「ケインズ/ハロッド文書」の再整理」、『東京大学経済学部資料室年報』第9号、39～46頁	2019年3月
論文（単）	「館内作製サインの逸脱と統制：松山市立図書館・愛媛県立	2020年3月

	図書館・松山大学図書館における図書館サイン実態調査」、 『経済科学』第67巻3号、159～166頁	
論文（単）	「重層的な「知の継承」：東京大学経済学図書館創設120年 ／アダム・スミス文庫寄贈100年記念オンライン講演会」、 『東京大学経済学部資料室年報』第11号、18～24頁	2021年3月
論文（共）	「平成24年度一橋大学附属図書館英国出張報告：機関リポジ トリ・オープンアクセス・学修支援」、『一橋大学附属図書 館研究開発室年報』第2号（尾城友視・柴田育子共著）、88 ～105頁	2014年4月
翻訳（共）	「ユートピア体系についての考察」、『トマス・リード：実 在論・幾何学・ユートピア』、名古屋大学出版会（長尾伸一 ほか共訳）、279～296頁	2004年2月
その他（共）	『知の万華鏡：書物からみた18世紀の西洋と東洋』、名古屋 大学附属図書館2005年秋季特別展図録ガイド（長尾伸一・秋 山晶則共著）、6～12頁、14～20頁、30～42頁、45頁、47頁	2005年10 月
その他（共）	『イギリス哲学・思想事典』（人名項目「ステュアート、D」 「ターンブル、G」「バルフォア、J」「フォーダイス、D」担 当）、研究社（日本イギリス哲学会編）、608頁、613～614 頁、636頁、641頁	2007年10 月
その他（共）	『阿部謹也と歴史学の革新』、平成19年度一橋大学附属図書 館企画展示パンフレット（杉岳志共著）、1～5頁、7頁	2007年11 月
その他（共）	書評 川原さんを追悼する会編『女性司書の足あと：回想の川 原和子』、『大学図書館研究』第83号、62～63頁	2008年8月
その他（共）	『一橋大学の歩み：キーワードで知る学園史』、平成21年度 一橋大学附属図書館企画展示パンフレット（田崎宣義・近藤 久美子共著）、1～5頁	2009年10 月
その他（共）	『アダム・スミスと啓蒙思想の系譜：水田文庫新収蔵記念』、 名古屋大学附属図書館2010年秋季特別展図録（水田洋ほか共 著）、20～21頁、25～27頁	2010年10 月
その他（共）	『読書のかたち：読む行為と空間』、平成21年度一橋大学附 属図書館企画展示パンフレット、1～5頁	2011年11 月
その他（共）	書評 青木裕子『アダム・ファーガソンの国家と市民社会：共 和主義・愛国心・保守主義』、『イギリス哲学研究』第35号、 85～86頁	2012年3月
その他（共）	『Adam Smith in Action：アダム・スミスの思想形成過程と その東アジアへの波及』、東京大学経済学図書館・経済学部 資料室特別展示図録（小島浩之・森脇優紀共著）、2～9頁	2018年6月
その他（共）	『社会思想史事典』（「スコットランド道徳哲学」担当）、	2019年1月

	丸善出版（社会思想史学会編）、196～197頁	
その他（共）	書評 アダム・ファーガスン（天羽康夫・青木裕子訳）『市民社会史論』、『イギリス哲学研究』第42号、93～96頁	2019年3月
その他（共）	「「1950年代のアダム・スミス文庫に関する覚書」校注」、『東京大学経済学部資料室年報』第9号（森脇優紀共著）、15～38頁	2019年3月
口頭発表（単）	「アダム・ファーガスンにおける文明国民の徳」、第25回日本18世紀学会全国大会、於青山学院大学	2003年6月
口頭発表（単）	「アダム・ファーガスンのアート概念」、第36回社会思想史学会大会、於名古屋大学	2011年10月
口頭発表（共）	「ナチュラル・ヒストリーの方法と18世紀スコットランド道徳哲学」、セッション「18-19世紀英仏における科学と社会科学」、第31回社会思想史学会全国大会、於法政大学	2006年10月
口頭発表（共）	「18世紀スコットランド道徳哲学における知識の実用性」、セッション「18・9世紀における英仏科学と社会科学」、第32回社会思想史学会全国大会、於立命館大学	2007年10月
口頭発表（共）	“Adam Ferguson’s Method of Moral Philosophy,” Session <i>Comparative Studies of Newtonianism in Europe and Asia</i> , the 13th International Congress for Eighteenth-Century Studies at the University of Graz	July, 2011
口頭発表（共）	「フルテキスト・データベース MOMW を用いた用法調査：アダム・ファーガスンの商業的アート概念」、シンポジウム「デジタル資料の展開と古典研究の可能性に向けて：思想／文芸／歴史研究と手法としての情報」、第37回日本18世紀学会全国大会、於東京大学	2015年6月
口頭発表（共）	“Adam Ferguson’s Concept of Commercial Arts and its Moral Aspects,” Session <i>Utility and Sociability in 18th Century the East and the West (II)</i> , the 14th International Congress for Eighteenth-Century Studies at the Erasmus University Rotterdam	July, 2015
口頭発表（共）	「展示に求められる柔軟さ」、「その展示、本を傷めていませんか？：保存と展示の両立を考える」、第26回保存フォーラム、於国立国会図書館	2015年12月
口頭発表（共）	「デジタル・ヒューマニティーズの可能性：研究に開かれた新しい目録」、セッション「東京大学『アダム・スミス文庫』の新カタログ形成：デジタル資源を活用しつつ」、第80回経済学史学会全国大会、於東北大学	2016年5月
口頭発表（共）	「デジタルで切り取るファーガスンとスミス：量から質へ」、	2018年3月

